



平成26年3月期 決算 説明会資料

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

2014年5月13日
株式会社シモジマ

— 内 容 —

I. 平成26年3月期 業績説明

1. グループの状況
2. トピックス
3. 決算概要
4. 販売チャネル別売上変動
5. セグメント別売上変動
6. 営業利益の増減要因
7. 財務状況
8. 設備投資
9. 配当の状況

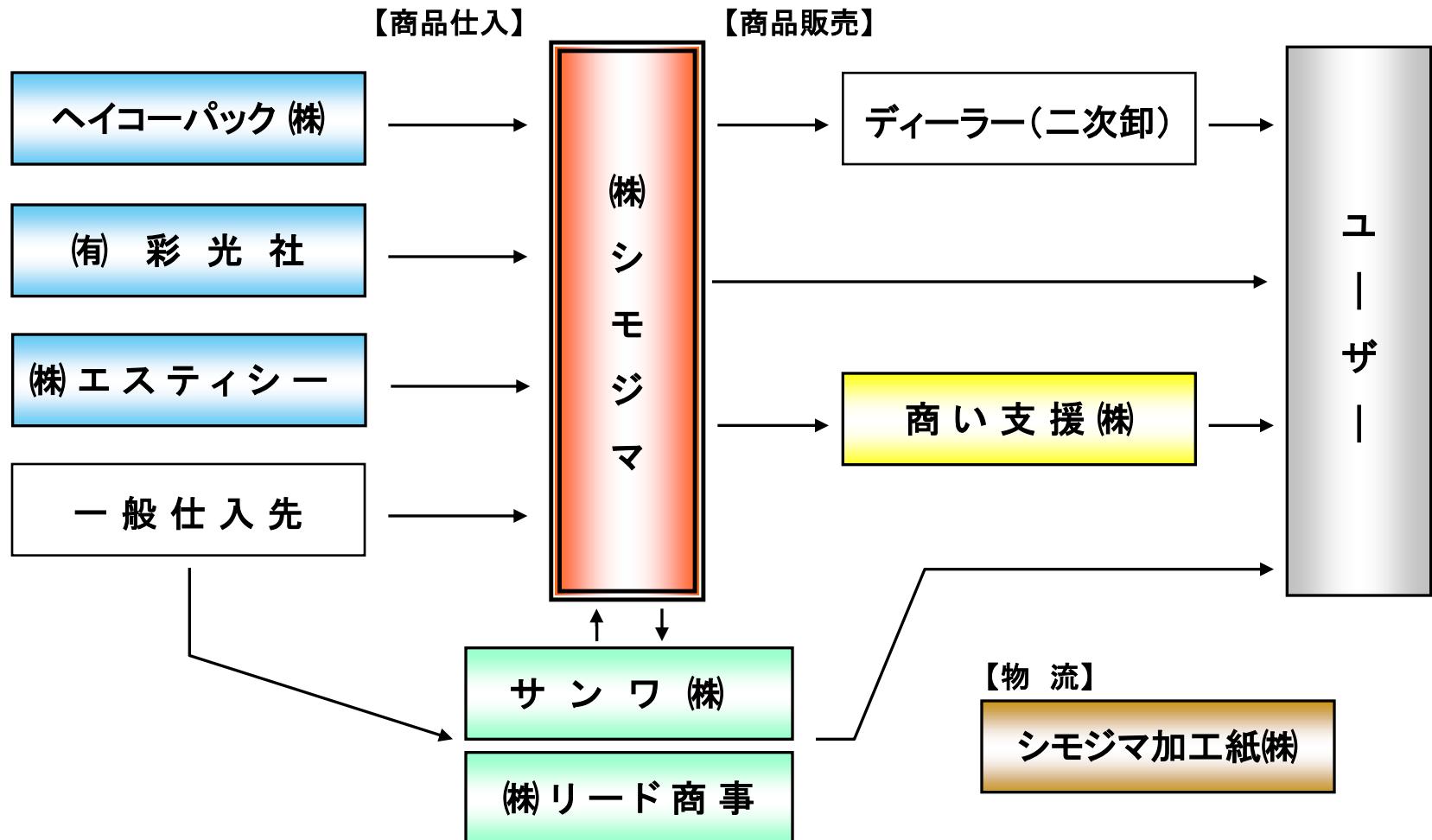
II. 今 後 の 展 望

1. 平成27年3月期 業績予想
2. 平成27年3月期 設備投資計画
3. 平成27年3月期 方針
4. 中期的戦略

III. 質 疑 応 答

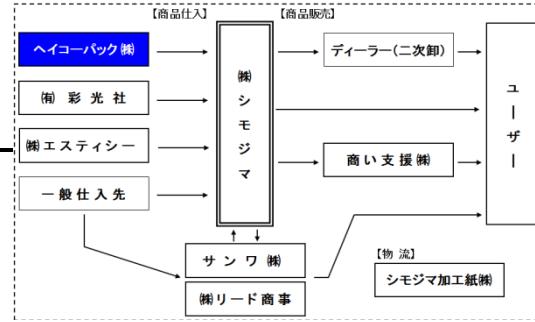
I . 平成26年3月期 業績説明

1. シモジマグループの状況(連結対象)



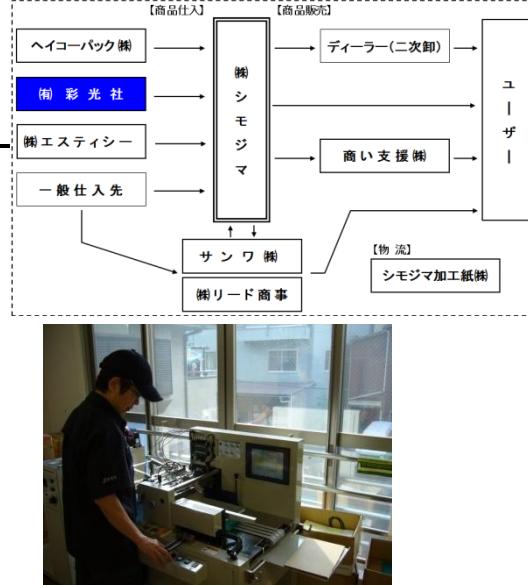
ハイコーパック(株)

紙製品(紙袋・包装紙等)製造



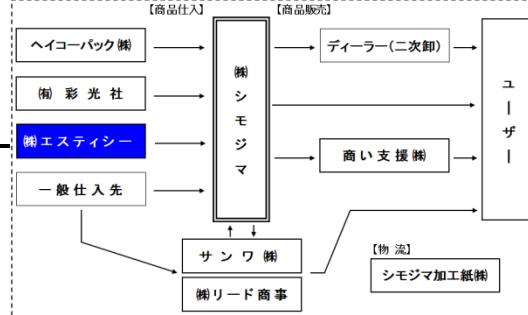
(有)彩光社

ラベル・シールの印刷・製造



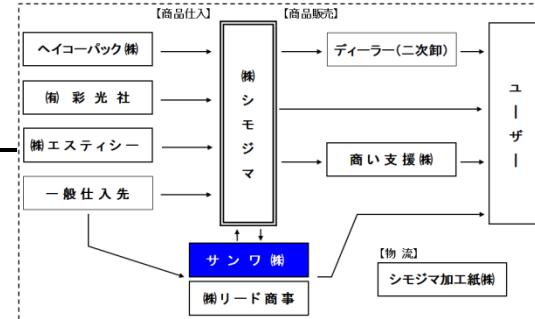
(株)エステイシー

海外製品の仕入



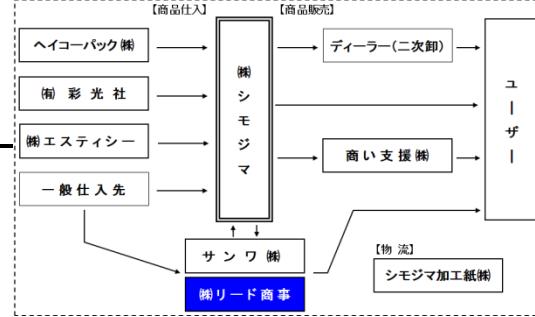
サンワ(株)

業務用ハンガーや副資材の製造・販売



(株)リード商事

花材・園芸関連用品の卸売



商い支援(株)

インターネット販売システム支援

商い支援は、株式会社シモジマが運営する包装用品・店舗用品の総合通販サイトです

商い支援

ログイン マイページ
ご利用案内 お問い合わせ

ようこそ ゲスト様 会員登録はこちら

現在の合計額 0円(税込)

カートを見る JANコード注文

ダイレクト検索 商品を探す キーワードまたは商品コードを入力 検索する 詳細条件で検索する

初めての方はこちら

今すぐ使える会員限定7つの特典付き
商い支援会員 登録募集中!

▶ 新規会員登録する
▶ 会員限定7つの特典とは?

会員の方はこちら

▶ ログインする
▶ マイページへ

季節のおすすめ

「ありがとう」を込めて贈るギフトラッピング

父の日の包装用品

For Father's Day

父の日の包装用品

アーリーサマーハイビスカス

「アロアロ」シリーズ

大人のリゾート感を演出するパッケージ!
環境対応商品

ハイビスカス「アロアロ」シリーズ

カテゴリから探す

紙袋

包装紙

箱

ポリ袋

食品包装資材・消耗品

ラッピングアクセサリー

総合用品

おすすめ特集

For Kids NEW!

お子さまがよろこぶ包装用品

あそさまがよろこぶ包装用品

おすすめ特集

KRISTINA DIGMAN

スウェーデン発 ディグマンの描くやさしい世界~
© Kristina Digman

スウェーデン発!ディグマンの描くやさしい世界

HEIKO クリスタルパック

抜群の透明度と品揃えが魅力!

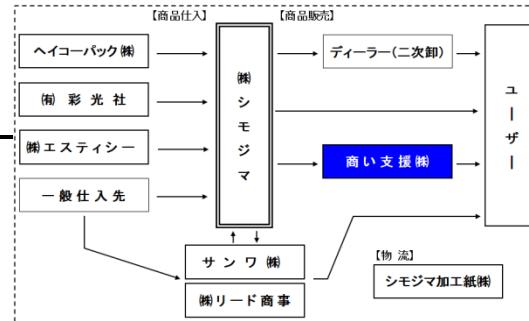
HEIKO OPPクリスタルパック

HEIKO お買い得!

オリジナル伝票

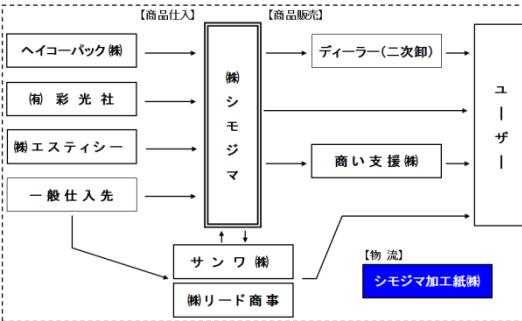
日々使うものだから…少しでもお安く!

HEIKO オリジナル伝票



シモジマ加工紙(株)

物流業務



2. 平成26年3月期 トピックス

H25. 4 「金沢出張所」開設

H25. 4 「商い支援」サイト オープン

H25.10 「シモジマ三宮店」開店

H26. 2 浅草橋店舗再編 新業態店舗の売場移動

3. 平成26年3月期 決算概要

科 目	単 位	平成25年3月期		平成26年3月期	
		金 額	前 期 比	金 額	前 期 比
売 上 高	百 万 円	47,748	0.9%	49,361	3.4%
売 上 総 利 益	百 万 円	15,835	0.1%	15,292	▲3.4%
売 上 総 利 益 率	%	33.2	-0.2pt	31.0	-2.2pt
販 管 費	百 万 円	13,398	1.0%	13,300	▲0.7%
営 業 利 益	百 万 円	2,436	▲4.8%	1,991	▲18.3%
経 常 利 益	百 万 円	2,557	▲5.6%	2,118	▲17.1%
当 期 純 利 益	百 万 円	1,575	2.2%	1,271	▲19.3%
一 株 当 た り 当 期 純 利 益	円	67.12	+1.62	54.16	-12.96

4. 販売チャネル別売上変動

(百万円)

	平成25年3月期			平成26年3月期		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
店舗販売	14,746	30.9%	▲3.5%	14,534	29.4%	▲1.4%
営業販売	33,002	69.1%	3.1%	34,827	70.6%	5.5%
シモジマグループ加盟店 (パッケージプラザ)	6,190	13.0%	▲1.0%	6,118	12.4%	▲1.2%
ディーラー (二次卸・包装用品販売店)	17,345	36.3%	2.7%	18,555	37.7%	7.0%
ユーズー (百貨店・専門店等)	5,713	12.0%	8.0%	6,175	12.5%	8.1%
サンワ (アパレル業界)	2,070	4.3%	5.6%	2,240	4.5%	8.2%
リード商事 (生花・園芸業界)	1,647	3.4%	2.7%	1,698	3.4%	3.1%
その他の	37	0.1%	5.7%	41	0.1%	10.8%
合計	47,748	100.0%	0.9%	49,361	100.0%	3.4%

5. セグメント別売上変動

(百万円)

	平成25年3月期			平成26年3月期		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
紙 製 品 事 業	9,558	20.0%	3.0%	9,760	19.8%	2.1%
化成品・包装資材事業	24,363	51.0%	1.7%	25,706	52.1%	5.5%
店舗用品事業	13,827	29.0%	▲1.7%	13,894	28.1%	0.5%
その他の事業	—	0.0%	—	—	0.0%	—
合 計	47,748	100.0%	0.9%	49,361	100.0%	3.4%

6. 営業利益の増減要因

平成25年3月期 2,436百万円

売上変動による利益増加

+535百万円

原価変動による利益減少

-1,078百万円

販管費変動による利益増加

+98百万円

平成26年3月期 1,991百万円

計 - 445百万円

7. 財務状況

■連結貸借対照表 1 (抜粋)

<資産の部>

(百万円)

勘定科目	H25年3月期末	H26年3月期末	増減額
現金及び預金	7,964	7,836	▲127
受取手形及び売掛金	5,345	5,988	643
たな卸資産	5,182	5,586	404
建物・造作設備・機械設備	6,066	5,376	▲690
土地	7,280	7,280	—
リース資産	597	1,199	601
ソフトウェア	1,067	912	▲155
保険積立金	1,299	1,486	187
資産合計	37,221	38,068	847

当期末(3月)仮需による
売上 の 増 加

商品在庫の増加

減価償却等による減少
619百万円
セール&リースバックによる減少
431百万円

セール&リースバックによる増加
535百万円

全社員対象福利保険ほか

■連結貸借対照表 2 (抜粋)

<負債の部>

(百万円)

勘定科目	H25年3月期末	H26年3月期末	増減額
支払手形及び買掛金	2,358	2,619	261
未払法人税等	772	781	8
未払金(短期・長期)	800	725	▲74
リース債務(短期・長期)	685	740	54
土地再評価繰延税金負債	329	329	—
退職給付引当金	765	—	▲765
退職給付に係る負債	—	841	841
負債合計	6,817	7,051	234

当期末(3月)仕入の増加

退職給付会計基準
変更による減少

退職給付会計基準
変更による増加

<純資産の部>

(百万円)

勘定科目	H25年3月期末	H26年3月期末	増減額
利益剰余金	34,489	35,278	789
自己株式	▲877	▲878	▲0
有価証券評価差額金	236	87	▲148
土地再評価差額金	▲6,228	▲6,228	—
退職給付に係る調整累計額	—	▲4	▲4
純資産合計	30,403	31,017	613
負債純資産合計	37,221	38,068	847

連結累計期間利益
1,271百万円
配当金の支払い
516百万円
子会社エスティシーを
連結の範囲に含めた
ことによる剰余金の増加
34百万円

自己資本比率 81.4%

■連結損益計算書

(百万円)

勘定科目	H25年3月期末	H26年3月期末	増減額
売上高	47,748	49,361	1,612
売上原価	31,913	34,068	2,155
売上総利益	15,835	15,292	▲542
物流費	3,490	3,541	50
人件費	6,325	6,202	▲122
その他	3,582	3,556	▲26
販管費合計	13,398	13,300	▲98
営業利益	2,436	1,991	▲444
営業外収益	209	238	29
営業外費用	88	111	23
経常利益	2,557	2,118	▲438
特別損益	205	51	▲153
法人税・住民税関係	1,186	899	▲287
当期純利益	1,575	1,271	▲304
包括利益	1,751	1,099	▲651

輸入品の仕入れコストの上昇

粗利益率の低下

業務効率化による効果

前期にヘイコーパックにて重度障害者多数雇用事業所施設設置等助成金があったことによる

■連結キャッシュフロー計算書(抜粋)

(百万円)

区分	H25年3月期	H26年3月期	増減額
税金等調整前当期純利益	2,762	2,170	▲591
減価償却費	905	992	86
売上債権の増減額(▲は増加)	▲41	▲643	▲601
たな卸資産の増減額(▲は増加)	467	▲404	▲871
仕入債務の増減額(▲は減少)	▲59	261	321
法人税等の支払額	▲1,180	▲959	221
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,902	1,187	▲1,715
固定資産の取得による支出	▲1,267	▲580	686
固定資産の売却による収入	62	450	387
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,440	▲225	1,214
リース債務の返済による支出	▲70	▲655	▲584
配当金の支払額	▲492	▲518	▲26
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲563	▲1,173	▲610
現金及び現金同等物の期首残高	6,924	7,820	896
現金及び現金同等物の期末残高	7,820	7,690	▲129

※ 貸借対照表の現金及び預金との差額は、3ヶ月超の定期預金が含まれているため

8. 設備投資

■設備投資

<u>1. 有形固定資産</u>	<u>576 百万円</u>
(内訳)	
・建物、造作設備	45 百万円
・機械装置	63 百万円
・器具備品	70 百万円
・建設仮勘定、その他	396 百万円
<u>2. 無形固定資産</u>	<u>187 百万円</u>
(内訳)	
・ソフトウェア	177 百万円
・リース資産	9 百万円
設備投資合計金額	764 百万円

■減価償却費 (製造原価を含む)

・ 968 百万円

9. 配当の状況

	1株あたり年間配当金		配当金総額 (年間)	配当性向	
	中間	期末			
	円 錢	円 錢	円 錢	百万円	%
平成25年3月期	22 00	11 00	11 00	516	32. 8
平成26年3月期	22 00	11 00	11 00	516	40. 6
平成27年3月期(予想)	22 00	11 00	11 00	516	35. 9

II. 今後の展望

1. 平成27年3月期 業績予想

科 目	単 位	平成26年3月期 上期		平成27年3月期 上期(予想)	
		金 額	前 期 比	金 額	前 期 比
売 上 高	百 万 円	23,045	1.3%	23,400	1.5%
売 上 総 利 益	百 万 円	7,074	▲5.4%	7,280	2.9%
売 上 総 利 益 率	%	30.7	-2.2pt	31.1	+0.4pt
販 管 費	百 万 円	6,723	0.3%	6,798	1.1%
営 業 利 益	百 万 円	351	▲54.7%	482	37.3%
経 常 利 益	百 万 円	364	▲55.9%	563	54.3%
当 期 純 利 益	百 万 円	284	▲36.6%	349	22.8%

科 目	単 位	平成26年3月期		平成27年3月期(予想)	
		金 額	前 期 比	金 額	前 期 比
売 上 高	百 万 円	49,361	3.4%	50,100	1.5%
売 上 総 利 益	百 万 円	15,292	▲3.4%	15,800	3.3%
売 上 総 利 益 率	%	31.0	-2.2pt	31.5	+0.5pt
販 管 費	百 万 円	13,300	▲0.7%	13,620	2.4%
営 業 利 益	百 万 円	1,991	▲18.3%	2,180	9.5%
経 常 利 益	百 万 円	2,118	▲17.1%	2,360	11.4%
当 期 純 利 益	百 万 円	1,271	▲19.3%	1,440	13.3%

2. 平成27年3月期 設備投資計画

■平成27年3月期 設備投資計画

総額=約15. 5億円(リース含む)

主な投資案件

・店舗投資	:	約 0.4 億
・生産設備	・物流投資	:
・IT投資	:	約 6.1 億
・その他の投資	:	約 4.9 億
<hr/>		約 4.1 億
合計		約 15.5 億

減価償却費 (製造原価を含む)

・1,031百万円

3. 平成27年3月期 方針

1. 利益回復

- (1) 主力商品の販売強化…紙袋・紙器の拡販
- (2) 重点業界営業の拡大…新規業界開拓
- (3) 店舗活性化 …集客力のアップ
- (4) 粗利益率の確保 …価格改定、コストダウン

2. 通信販売の強化

- (1) 売上拡大
- (2) サイト運営の効率化

3. その他

4. 中期的戦略

1. 事業拡大

- ・シェア、チャネル、市場の拡大

2. 経営基盤強化

3. 注力事業

- ・オムニチャネル化の推進
- ・海外事業

III. 質 疑 応 答